



# 岐阜県 安全・安心まちづくり情報

～ 第15号 ～ (平成26年3月)

## 「岐阜県安全・安心まちづくり情報」第15号をお届けします！

平素は「安全・安心まちづくり県民運動」にご尽力いただき、誠にありがとうございます。

### (今号の記事内容)

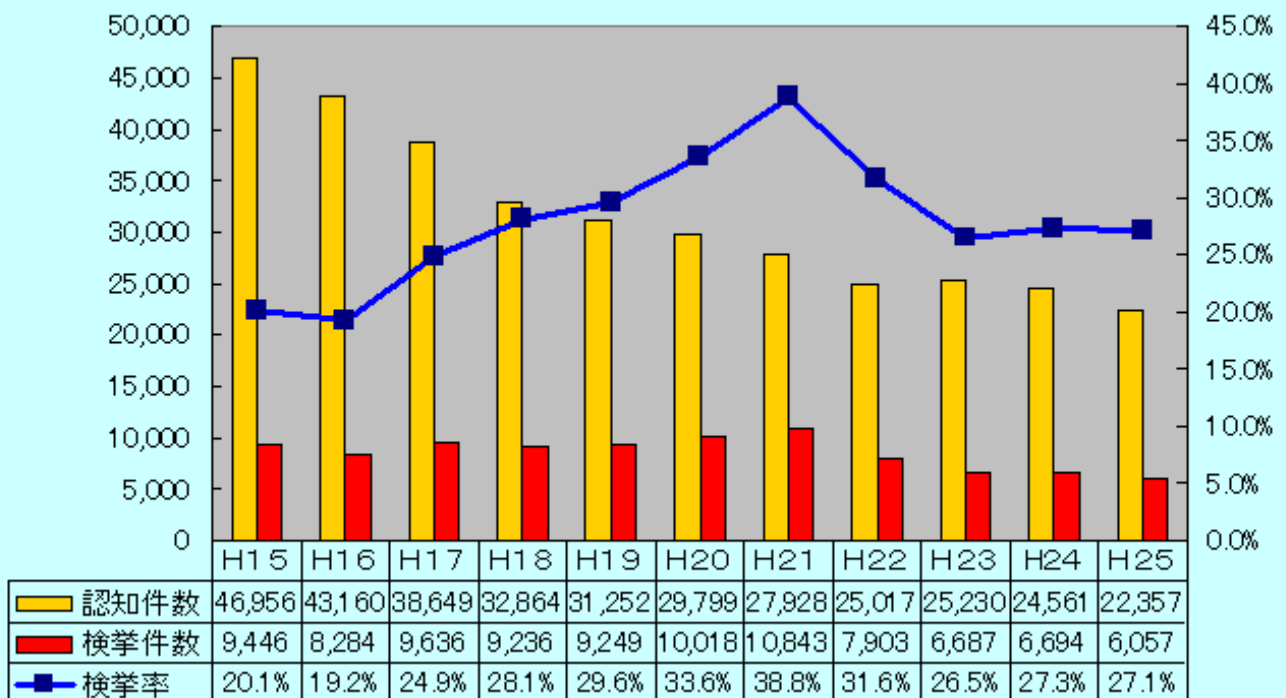
- 県内の犯罪情勢 (平成25年暫定) について
- 声かけ事案等 (平成25年暫定) について
- 「安全・安心まちづくり地域連携会議」を開催しました
- 「防犯ボランティアフォーラム」に参加しました

## 県内の犯罪情勢(平成25年暫定)について 【統計値:岐阜県警察資料(暫定値)】

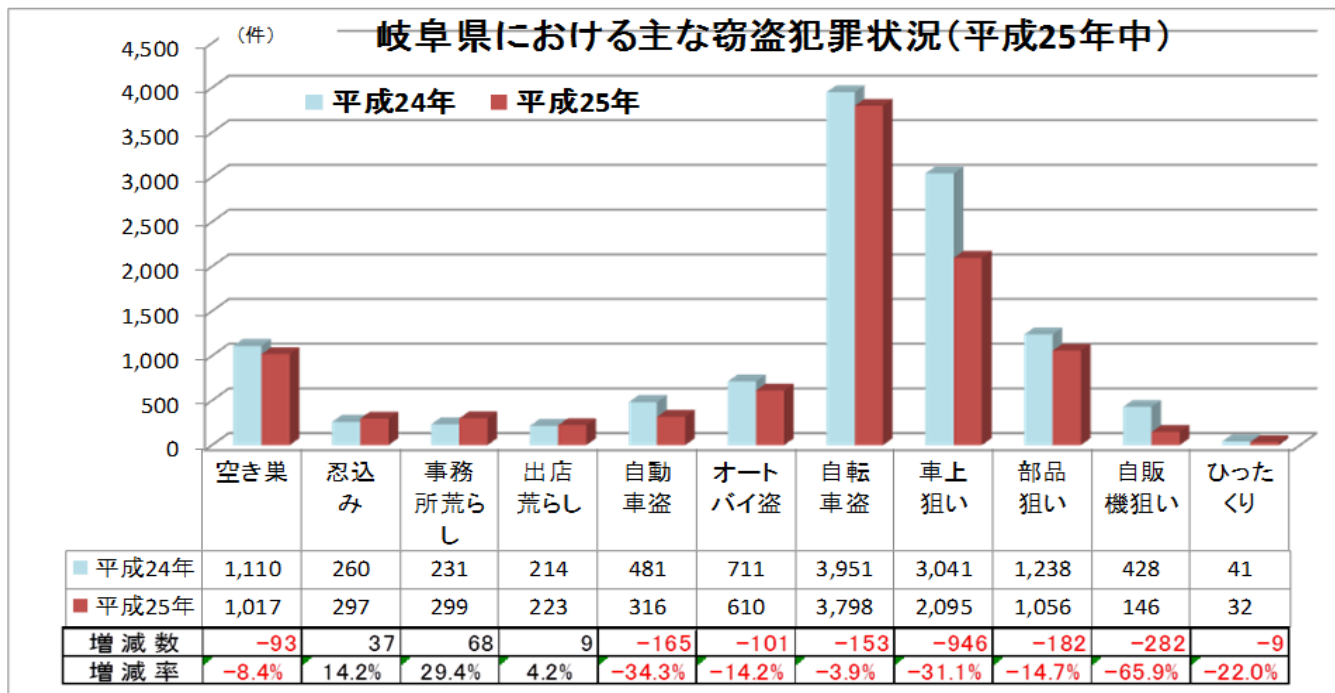
### 刑法犯罪の推移

岐阜県における平成25年中の刑法犯認知件数は22,357件で、前年に比べ▲2,204件(▲9%)減少しており、ピークであった平成14年の半数以下となっております。検挙率は、27.1%で、前年に比べ0.2ポイント減少しました。

## 刑法犯罪の推移(岐阜県)



刑法犯罪に占める主な窃盗犯罪状況



- **忍び込み** 約14%増加
- **事務所荒らし** 29%増加
- **出店荒らし** 約4%増加
- **自転車盗** 約▲4%減少

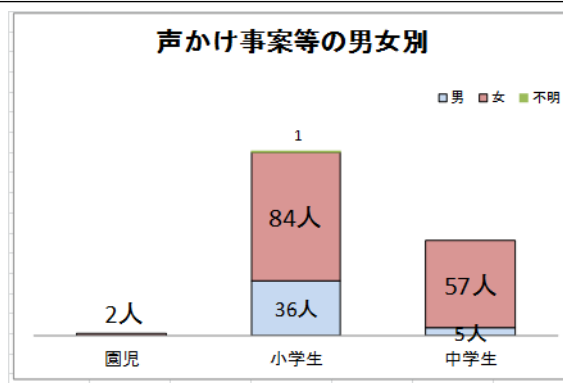
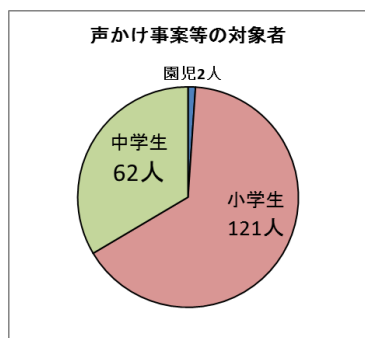
窃盗犯罪のうち自転車盗は、前年より約4%減少したものの、平成25年中で3,798件発生しており、1日平均では約10.4台盗まれたことになるなど、刑法犯総数の約17%を占める最も被害の多い犯罪です。また、車上狙いも、前年より約31%と大きく減少したものの、平成25年中で2,095件発生しており、そのうち約45%が無施錠で被害にあっています。1日平均では約5.7件、被害1件当たりの平均被害額は約6万円となっています。

声かけ事案等(平成25年暫定)について【統計値:岐阜県警資料(暫定値)】

声かけ事案等とは、中学生以下の子どもに対して、誘拐、強制わいせつ等の犯罪被害には至らなかったが、その前兆としてとらえられる声かけ事案、その他子どもに不安を覚えさせるような言動があったものをいいます。

<特徴>

- ・声かけ事案等の発生事案は、185件(前年比+13件)
- ・女子小学生、女子中学生に対するものが141件(約76%)



## 「安全・安心まちづくり地域連携会議」を開催しました！

自主防犯ボランティア、県、市町村、警察など関係機関が情報共有を行い、地域住民と行政との協働による地域安全運動を効果的に行うとともに、安全で安心な地域づくりを目指して、「安全・安心まちづくり地域連携会議」を開催しました。

会場	開催日時及び場所	参加人数
飛騨会場	平成25年11月19日(火)13時～16時 飛騨総合庁舎(高山市)	17人
岐阜会場	平成25年11月26日(火)13時～16時 岐阜県庁(岐阜市)	99人

### 【会議概要】

#### ■あいさつ

#### ■最近の犯罪情勢等について

岐阜県警察本部 生活安全総務課 山田課長補佐から、最近の犯罪情勢等について犯罪率を用いて説明していただきました。岐阜県は全国的にみても犯罪が起きる率が高い県であること、罪種別では自転車盗が多いこと、振り込め詐欺の状況については、「意識」だけではなく、「知識」が必要であるとお話していただきました。犯罪が起きるのは、その地域の環境に寄るところが大きいので、地域の繋がりをもち、犯罪の起きにくい環境づくりをお願いしたいと締められました。



《「クローバ！」島田貴子理事長の発表》

#### ■犯罪被害者等支援について

公益社団法人ぎふ犯罪被害者支援センター 犯罪被害相談員 阪本 智子さんから、支援センターの活動状況や、ご自身が体験した付き添い支援を通じて、犯罪被害者が被害にあった後の、マスコミ、行政、周りの人の対応から受ける 2 次被害の問題及び支援の必要性、犯罪被害者の心理状況、犯罪被害者等に対する地域社会の果たす役割、接し方などについての説明をいただきました。

#### ■防犯ボランティア団体による事例発表

特定非営利活動法人クローバ！の理事長 島田 貴子さんから、通学時の子どもの安全を地域の人に任せっぱなしにして良いのか、保護者としてすべきことを忘れていないのでは、とのことから、子どもが留守番するための「防犯チェックリスト」を作成したことや、安全・安心なくらしづくりのためには、家族の意識を変えることが大切で、地域の方と協力していきたいと話されました。

#### ■グループに分かれて意見交換会

参加者が6人から10人程度の小グループに分かれ、防犯ボランティア団体、フレンドリー企業、行政、警察それぞれの立場から、地域を取り巻く10年前と今、活動における課題、地域での連携について意見交換を行いました。自治会未加入世帯が多くなったことや、空家が多くなったことなど、地域の変化、隊員の高齢化などの課題が挙げられました。また、青パトは防犯活動に有効であるなど、他団体の活動からヒントを得る場となりました。

県内各地から多数ご参加いただき、ありがとうございました。  
地域で連携して「安全・安心まちづくり」を目指しましょう。

## 「防犯ボランティアフォーラム」に参加しました！

「子どもの安全を守るために」をテーマとした「防犯ボランティアフォーラム」(県警主催)が県警本部で開催され、県内の防犯ボランティア22団体、約50名が参加しました。活動事例発表では、可児市の「ひまわり班」、海津市の「わたげ」、県警の「たんぽぽ班」が、腹話術や紙芝居を交え、子ども達が連れ去りに遭わない方法をわかりやすく伝える取り組みを紹介しました。

### 事例発表団体の紹介

#### 【連れ去り防止教育班「ひまわり班」(可児)】

平成18年結成。可児市の少年補導員の有志らで構成され、可児市内の小学校や幼稚園に出向き、連れ去り防止教育を行っている。腹話術やパネルを使い、子ども達が分かりやすく楽しく学べるよう心掛けている。

#### 【連れ去り未然防止講話班「わたげ」(海津)】

平成17年結成。声かけ事案の多発をきっかけに活動を開始され、地域安全指導員「牧野光子さん」以下4名で構成され、海津市内の幼稚園や保育園に出向き、紙芝居、寸劇、腹話術等を交えた防犯講話を行っている。

#### 【岐阜県警察幼児等連れ去り未然防止教育班「たんぽぽ班」】

平成6年に県内で発生した幼児連れ去り殺人事件を契機に、再発防止を図るため発足した非常勤専門職による教育班。当初は1班3人体制で活動していたが、年々派遣要望が増えたため、平成17年に増員し、現在は2班6人体制で幼児や児童を犯罪被害から守るため、年間約400回、県内全域の幼稚園小学校等を巡回し、防犯教室を実施している。



◀「ひまわり班」の発表▶



◀「たんぽぽ班」の発表▶

皆さまの活動の様子をご紹介させていただいております。  
活動情報についての情報をお待ちしております。

**安全・安心まちづくり県民運動**～自分の地域の安全は、自分たちで守る～

岐阜県 環境生活部 環境生活政策課 地域安全室 地域・交通安全係

〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1

Tel 058-272-8205 Fax 058-278-2605

e-mail c11260@pref.gifu.lg.jp

<http://www.pref.gifu.lg.jp/bosai-bohan/bohan/hanzai-zero-machi/>